

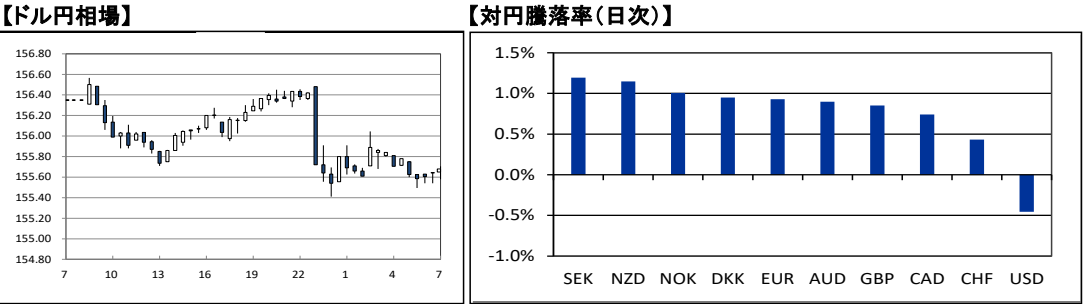
みずほCustomer Desk Report 2025/01/21 号(As of 2025/01/20)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	156.08
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	156.30	1.0281	160.71	1.2181	0.6198
SYD-NY High	156.56	1.0435	162.23	1.2344	0.6286
SYD-NY Low	155.41	1.0267	160.41	1.2160	0.6190
NY 5:00 PM	155.68	1.0417	162.05	1.2330	0.6273
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	-	-	日本2年債	0.6700%	▲0.0100%
NASDAQ	-	-	日本10年債	1.1900%	▲0.0100%
S&P	-	-	米国2年債	-	-
日経平均	38,902.50	451.04	米国5年債	-	-
TOPIX	2,711.27	31.85	米国10年債	-	-
ソコ日経先物	-	-	独10年債	2.4925%	▲0.0105%
ロンドンFT	8,520.54	15.32	英10年債	4.6580%	0.0025%
DAX	20,990.31	86.92	豪10年債	4.4950%	0.0000%
ハンセン指数	19,925.81	341.75	USDJPY 1M Vol	10.15%	▲0.28%
上海総合	3,244.38	2.56	USDJPY 3M Vol	10.03%	▲0.24%
NY金	-	-	USDJPY 6M Vol	9.93%	▲0.24%
WTI	-	-	USDJPY 1M 25RR	▲1.02%	Yen Call Over
CRB指数	-	-	EURJPY 3M Vol	10.18%	▲0.59%
ドルインデックス	109.35	0.00	EURJPY 6M Vol	10.09%	▲0.48%

東京	東京時間のドル円は156.30レベルでオープン。仲値付近から実需の円買いドル売りが活発となり155.71まで下落した。その後は反発し米トランプ政権発足前にポジション調整と見られるドルの買い戻しの動きが入り、結局156.07レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	本日は米国が祭日であることやトランプ大統領の就任式を控えてロンドン市場は静かだった。ドル円は156.07レベルで始まり、155.95-156.45のレンジ内で取引された。ポンドドルは1.2213レベルで始まり、1.21166-1.2219の間で取引された。発表されたブルームバーグ英国経済予測調査報告書によると、2025年第1四半期の英国のGDP予測前期比は、前回調査の0.3%から0.1%に低下した。市場は引き続き茲許のユーロ圏経済の弱含みを注視している。
ニューヨーク	休場

【昨日の指標等】						
Date	Time		Event		結果	予想
1月20日	13:30	日	鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	11月	-2.2%/-2.7%	-
	16:00	独	PPI(前月比/前年比)	12月	-0.1%/0.8%	0.3%/1.1%
1月21日	-	米	トランプ大統領就任式		「アメリカの黄金時代が始まる」	
【本日の予定】						
Date	Time		Event		予想	前回
1月21日	16:00	英	週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	11月	5.5%	5.2%
	19:00	独	ZEW景気期待/調査現状指数	1月	15.1/-93.1	15.7/-93.1
	19:00	欧	ZEW景気期待指数	1月	-	17



【予想レンジ】		USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
通貨ペア		USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ		154.50-156.00	1.0350-1.0470	161.00-162.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は午後に155円台後半まで下押す場面があったものの、徐々に値を戻すと156円台前半で方向感なく推移。その後トランプ氏が就任初日の新たな関税の発動を見送るとの報道を受けて、ドル売りが強まると、ドル円は一時155.41付近まで値を下げた。その後行われた就任演説でも、目立った発言はなく、ドル円は155円台後半でもみ合いクローズ。トランプ氏から目新しい発信がなかったことを受け、関税引き上げ等を見込んで積みあがっていたドル買いポジションの巻き戻しが起こった。また本日は特段目立った経済指標の発表やイベントは予定されていないことから、この流れは継続しドル円は上値重く推移すると予想する。ただし引き続き今後の情報発信、とりわけ関税政策に関するヘッドラインには注意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。